

2019年11月15日

地域の皆さまとともに今年も沿線をイルミネーションで彩ります！！

**11月23日（土・祝）から鬼怒川線において**
**「いっしょにイルミネーション」を実施します！**
**～今年も鬼怒川温泉駅前に高さ8mの巨大なクリスマスツリーを設置します！～**

 東武鉄道株式会社  
 いっしょにロコモーション協議会

東武鉄道（本社：東京都墨田区）及びいっしょにロコモーション協議会では、2019年11月23日（土・祝）からSL大樹が運行する鬼怒川線において「いっしょにイルミネーション」を地域の皆さまと一体となって実施します。

東武鉄道及びいっしょにロコモーション協議会では、SL大樹を活用した日光市の観光振興につながる取り組みを「いっしょにロコモーションの取り組み」として位置づけており、その一環として、鬼怒川線沿線にイルミネーションを設置し、夕方から夜の時間帯にかけて沿線にお住まいの方やSL大樹・DL大樹にご乗車のお客さまにお楽しみいただける「いっしょにイルミネーション」を毎年実施しています。

3回目の開催となる今年も、新たに鬼怒川温泉駅前に高さ8mの巨大なクリスマスツリーを設置するほか、地域の皆さまよりイルミネーション電飾をご提供いただき、鬼怒川線下今市～鬼怒川温泉各駅等を装飾するなど、さらにバージョンアップしたイルミネーションをお楽しみいただけます。今後も沿線のイルミネーションを冬季の観光資源として地域全体で育ててまいります。

是非この機会に日光・鬼怒川エリアへご家族やご友人と一緒に  
 お出掛けください。  
 概要は別紙のとおりです。



△鬼怒川温泉駅前「クリスマスツリー」（イメージ）



△倉ヶ崎SL花畑（本年の様子）



△鬼怒川温泉駅前広場（過去の様子）



△下今市駅構内転車台広場（過去の様子）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102

「いっしょにイルミネーション」概要

- 1 期 間 2019年11月23日(土・祝)～2020年3月31日(火)  
※設置作業等により前後する可能性があります。
- 2 実施場所 (実施主体)
- ①下今市駅駐輪場フェンス  
(今市高校・小泉工業・福田電業・国土興業)
  - ②鬼怒川温泉駅前広場【増設】  
(鬼怒川温泉駅前商店会)
  - ③大谷向～大桑間「倉ヶ崎SL花畑」【増設】  
(倉ヶ崎明日を考える会)
  - ④東武建設本社壁面  
(東武建設)
  - ⑤鬼怒川温泉駅前：クリスマスツリー【新設】  
※クリスマス以降は冬の「シンボルツリー」としてイルミネーションを継続します。
  - ⑥鬼怒川線下今市駅～鬼怒川温泉駅間各駅【一部新設】
  - ⑦下今市駅構内転車台広場・SL展示館
  - ⑧東武鉄道下今市事務所前広場「IMA TERRACE」脇フェンス  
(⑤～⑧東武鉄道)
- 3 点灯時間 16:00～21:00  
※状況により点灯時間が前後する場合があります。  
※ツリーの点灯のみ16:30～です。
- 4 点灯イメージ(一部)



△ 下今市駅駐輪場フェンス(過去の様子)

5 点灯式について

- ①開催日時 2019年11月23日(土・祝) 16時50分～17時00分
- ②場 所 鬼怒川温泉駅前
- ③内 容 鬼怒川温泉駅前に新設するクリスマスツリー及び地域の皆さまによって設置された駅前広場のイルミネーションを、17時に鬼怒川温泉駅転車台に入線するSL大樹の汽笛とともに点灯します。

以上

## 「いっしょにロコモーション」概要

### 1 「いっしょにロコモーション」とは

SL大樹の運転をきっかけとした地域観光の活性化を目的に、日光市内の商工団体や観光団体、各地区自治会など地域が主体となって「いっしょにロコモーション協議会」を設立し、SL大樹を活用した日光市の観光振興につながる取り組みを「いっしょにロコモーションの取り組み」として位置づけ、地域一体となった「SLの走るまちづくり」の実現に向けた様々な取り組みを進めています。

### 2 これまでの「いっしょにロコモーション」

#### (1) 「SL大樹にみんなで手を振ろう」プロジェクト

鬼怒川線沿線の皆さまが、SL大樹にご乗車の皆さまに手を振ってくださり、お越しになったお客さまをおもてなしするプロジェクトです。現在では手を振るだけでなく、自作のツールを用いて応援して下さるなど、沿線地域の皆さまの様々な工夫によりバラエティに富んだおもてなしとなっており、SL大樹の名物となっています。ご乗車いただいたお客さまには地元の皆さまからの歓迎に大変喜んでいただいています。



△「SL大樹にみんなで手を振ろう」プロジェクト

#### (2) 「鬼怒川線に季節ごとの花を咲かせよう」プロジェクト

日光・鬼怒川にお越しいただいたお客さまに車窓から季節の花々を楽しんでいただくとともに、地域ならではの美しさを残していきたいとの思いから始まったプロジェクトです。大谷向～大桑間の倉ヶ崎エリアでは、地域住民で組織された「倉ヶ崎明日を考える会」によって約9,000㎡の花畑の整備を管理運営まで行っていたり、日光市の後援事業にも認定されています。また、本年においては季節ごとの花を植えるだけでなく、富士山をモチーフとした展望台や東屋の設置、冬季イルミネーションの実施なども行い、沿線に様々な彩りを添えていただいています。

そのほか、本年より「あじさい」の株を地域の皆さまからご提供いただき、鬼怒川線・新高徳駅に植栽するなど、沿線におけるさらなる景観の向上に努めています。



△「鬼怒川線に季節ごとの花を咲かせよう」プロジェクト